



「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド」

ご参考資料 | 2020年11月16日

高クオリティ企業に投資 ～米大統領選挙によるファンドへの影響～



ポイント

1. 高クオリティ企業に投資
2. 今後想定される政治的な環境変化と保有銘柄への影響

1. 高クオリティ企業に投資

高い価格決定力が継続する企業を選別

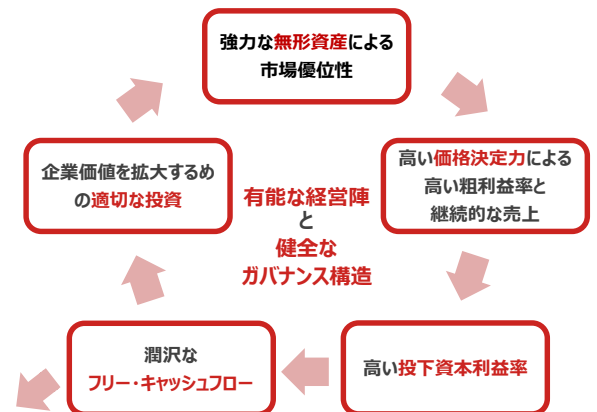
当ファンドは、強力な無形資産を裏付けとした、高い価格決定力と投下資本利益率により、潤沢なフリー・キャッシュフローを有し、持続的な利益成長が期待される高クオリティ企業に投資します。銘柄選定では、経済的・政治的環境変化においても、高い価格決定力が継続されるかという観点を判断しています。

高クオリティ企業に投資し、下値抵抗力を追求

高クオリティ企業に投資することは、株価の下値抵抗性に繋がり、持続的な資産成長に繋がります。株価下落の要因は、EPS（1株当たり利益）の低下と、PER（株価収益率）つまり市場の期待の低下です。先行き不透明な市場環境においては、利益の安定性が株価の安定性に繋がるため、特に高クオリティ企業への投資は重要になります。グローバル・サステイン運用戦略と世界株式のパフォーマンスを比較すると、世界株式が8.6%下落した2018年5-12月期に、サステインは+1.0%となりました。2020年1-9月期では、世界株式の+1.7%に対し、サステインは下落局面で下落率を抑えられたため、+9.6%と相対的に大きな上昇となりました。

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

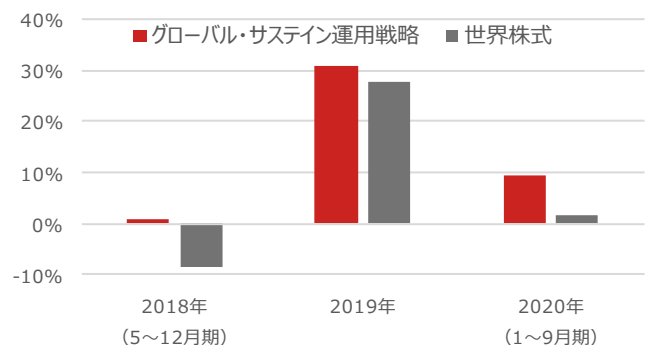
高クオリティ企業の循環図



株主への還元
(配当・自社株買い)

上記は高クオリティ企業について基本的な考え方のイメージを示したものです。
(出所) モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの情報を基に
野村アセットマネジメント作成

世界株式と当戦略のパフォーマンス



グローバル・サステイン運用戦略と、世界株式については、3ページをご参照ください。
世界株式は、当ファンドのベンチマークではありません。
期間：2018年4月末～2020年9月末（月次）
(出所) モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント提供情報などを基に
野村アセットマネジメント作成

2. 今後想定される政治的な環境変化と保有銘柄への影響

今後の政治的論点

大接戦の米大統領選挙ですが、11月7日に、バイデン氏が勝利宣言をしました。バイデン政権が発足した場合、企業と高所得者への増税、グリーン政策の推進が実施されると考えられます。グローバル企業の「課税逃れ」は困難になり、殆どの企業で最終利益率が低下すると予想されます。また、グリーン政策の推進により、殆どの企業で二酸化炭素排出量削減に向けたコスト増や、生活必需品企業ではプラスチック再利用圧力によるコスト増が見込まれます。

変わらない政治的論点

バイデン氏が勝利宣言をしましたが、継続する政治的論点は、米中対立と製薬会社に対する薬価引き下げ圧力です。米中対立では、トランプ氏とバイデン氏で、具体的な対処方法は異なると想定されるものの、米国政権は中国を政治的、軍事的、経済的脅威とみなすと考えられます。また、薬価引き下げ圧力では、民主党の一部を構成する左派が主張する国民皆保険・医療によって、一般的に製薬会社に対する薬価引き下げ圧力が高まると懸念されています。しかし、共和党政権下でも、薬価引き下げ圧力は存在しており、どちらが大統領であっても、継続する政治的論点だと想定されます。

政治的な環境変化を勘案した上で、保有銘柄の高い価格決定力が継続すると判断

バイデン政権が発足した場合の企業への増税についてです。当ファンドでは、DCFモデル（期待キャッシュフローを用いて、企業価値を算出する方法）

で想定される増税後の税額を使用することで、増税により保有銘柄の株価が下落したとしても、リターンが得られることを目指しています。

また、二酸化炭素排出削減に向けたコスト増加懸念では、まず保有銘柄は、同業他社比で二酸化炭素排出削減において、既に優位性を誇っています。さらに、保有銘柄の二酸化炭素排出削減計画を把握したうえで、コスト増による業績悪化が許容範囲内であることを確認しています。

プラスチック問題では、保有銘柄はプラスチック再利用で業界のリーダーシップを取っており、環境重視の消費者へのプロモーションになると考えています。

最後に、変わらない政治的論点である米中対立についてです。保有銘柄において中国国内で展開している米国企業のうち、米国のスポーツ用品メーカーは、製造国が米国でないため、中国の輸入規制にかかりません。また、ビザ、マイクロソフト、米国の専門器具メーカーなどは、それらのサービス・製品は代替できないため、中国政府が規制することは難しく、米中対立が業績悪化要因になることは想定されません。

薬価引き下げ圧力では、当ファンドのヘルスケア銘柄の多くは、ヘルスケア機器・サービス業種に属しており、保有する製薬会社は欧州企業や動物薬品であるため、動物薬品は当該問題の影響を受けず、また欧州の製薬会社は米国の製薬会社よりも売上に占める米国の割合が低いいため、当該問題の影響は相対的に低いと想定されます。

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<当資料で使用した指数について>

世界株式：MSCI World指数（米ドルベース、税引き後配当込み）

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●MSCI World指数はMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

<当資料で使用したグローバル・サステイン運用戦略について>

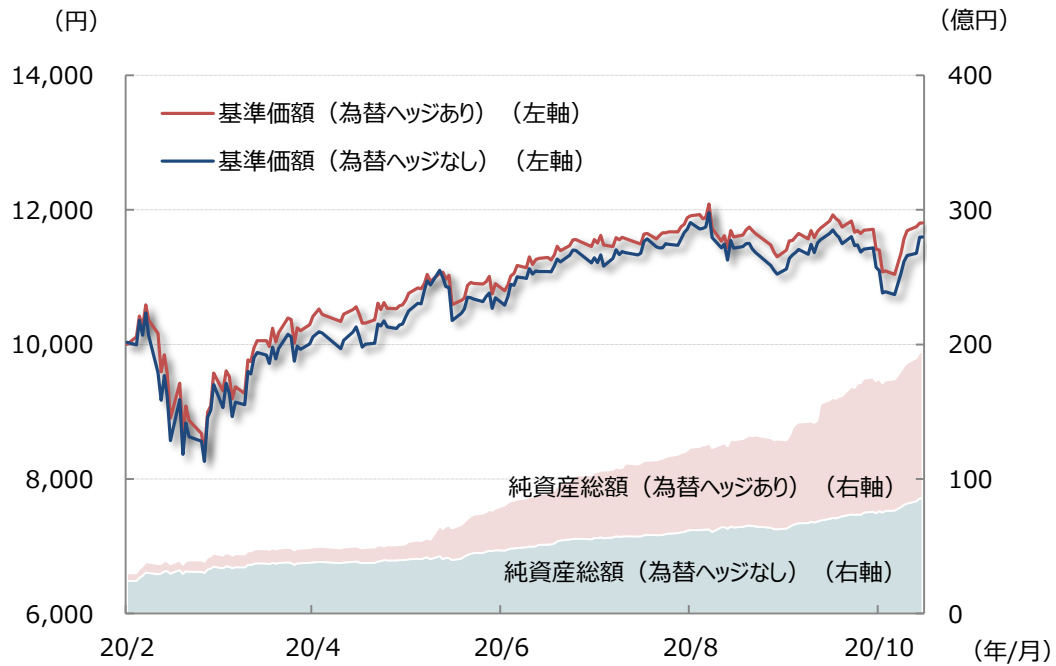
グローバル・サステイン運用戦略は、コンポジットの運用実績です。グローバル・サステイン運用戦略のコンポジットは、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメンのインターナショナル・エクイティ運用チームが運用するグローバル・サステイン運用戦略の複数のポートフォリオを1つにグループ化したもので、2018年4月末から2020年10月末までの過去データ（米ドルベース、運用報酬控除前）となります。

「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド」

ファンドの運用状況

期間：2020年2月28日（設定日）～2020年11月11日、日次

基準価額の推移



上記期間において分配金実績はありません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド」

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)^{※1}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
※ 1 Depository Receipt (預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DR は、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 ※ 2「実質的な主要投資対象」とは、「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 組入銘柄の選定にあたっては、個別企業の調査・分析等に基づいたボトムアップアプローチにより、企業の質(高い投下資本利益率、財務健全性、経営陣の経営能力および高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等)、ESG[※]の観点等を勘案し、持続的な利益成長が期待できる銘柄を選定します。
※ ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。
- ポートフォリオの構築にあたっては、時価総額および流動性が高い大型銘柄を中心とすることを基本とします。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- 「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド(為替ヘッジあり)」は原則として為替ヘッジを行ない、「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド(為替ヘッジなし)」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングができます。
(販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。)
- マザーファンドの運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年3月6日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド」

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2030年3月6日まで(2020年2月28日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則3月6日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 10単位または1円単位(当初元本10円=1円)
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行・ニューヨーク証券取引所
・ロンドンの銀行・ロンドン証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2020年11月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.925%(税抜年1.75%)以内の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	基準価額に0.15%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配に関する留意点》

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時~午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド (為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

モルガン・スタンレー グローバル・サステイン戦略ファンド (為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

以下は、取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
株式会社三菱UFJ銀行 <small>(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)</small>	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。